



2026年2月10日
商工中金

**南房総で旅館を経営する株式会社紀伊乃国屋の
M&Aによる事業拡大を金融面からサポート**

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕 以下商工中金）の千葉支店は、株式会社紀伊乃国屋（本社：千葉県安房郡鋸南町、代表：蛭田 憲市）に対し、M&Aに必要な資金のうち1億円を融資しました。

同社は、千葉県南部を中心に、小規模旅館・リゾート施設を運営しています。空き家を再生した宿泊施設や、地元漁港から仕入れる新鮮な魚介類を使った料理など、南房総の地域資源・食材を活かした宿泊体験を提供しています。また、同社は経済産業省等が推進する「100億円宣言」(※1)を行うなど、飛躍的な成長に向けて意欲的に取り組んでいます。

※1「100億円宣言」とは、中小企業が飛躍的な成長を遂げるために、自ら「売上高100億円」という野心的な目標を目指し、実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言するものです。

今回同社は、調達した資金を活用し、箱根でホテルを運営する明日香クリエイト株式会社（現：株式会社ネハコ 本社：神奈川県横浜市）(※2)のM&Aを計画。取得したホテルを同社がこれまで培った運営ノウハウを活用し、さらなる付加価値のあるサービス提供、事業の拡大を目指します。

※2 M&A実施後、2026年1月に現社名に変更。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を行い、財務上の強みや課題を共有。本取組みが、同社の企業価値向上に資するものと判断し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、事業承継やM&Aに必要な情報提供や資金サポートに加え、課題解決のための総合的なサポートを、関係機関と連携し積極的に取り組んでまいります。

【株式会社紀伊乃国屋の概要】

所在地	千葉県安房郡鋸南町竜島 970-6
代表者	蛭田 憲市
従業員	178人（2025年5月現在）
設立	1990年1月
業種	小規模温泉旅館、リゾート施設運営



【紀伊乃国屋本館】